

事務局からのお知らせ

そらべあ × シチズン エコ・ドライブキャンペーン

そらべあ基金オフィシャルサポーターのシチズン時計では、11月10日～12月31日の期間、「そらべあ × シチズン エコ・ドライブキャンペーン」を実施しています。光を動力とする腕時計「エコ・ドライブ」の売上金の一部が、そらべあ基金に寄付され、太陽光発電システムが公募で選ばれた園に寄贈される計画です。なお、キャンペーン期間中、対象商品を購入すると、「そらべあ携帯ストラップ」がプレゼントされます。



◇そらべあ × シチズン エコ・ドライブキャンペーン

<http://citizen.jp/eco-drive/>

何でも入る大容量のエコバッグ

厚手のコットンでできた丈夫なトートバッグが登場です。大きめのサイズで容量たっぷり。サイドと内側にポケットがあって、携帯やお財布がバッグの中で迷子になりません。表と裏のデザインが違うので、その日の気分で楽しめます。



◇トートバッグ(全4種類) 2,625円

サイズ(mm)縦: 370× 横: 360× 幅: 145

◇お問い合わせ: 江戸川物産(株) TEL: 0568-33-3333(代)

◇Shinzi Katoh Design ONLINE SHOP <http://www.edg.jp/shop/>

地球環境を考えるゴルファーになろう

ゴルフは豊かな自然があってこそ楽しめるスポーツ。地球環境に関心を持つことは、ゴルファーにとっても大切です。そらべあゴルフグッズを使って、環境意識の高いゴルファーとしてアピールしてみませんか。



①そらべあグリーンマーカー 2,625円

クリップ式で帽子に付けられ、マーカー部分はマグネットで簡単に着脱できます



②そらべあゴルフボール(3球入り) 1,575円

そらべあがプリントされたオリジナルゴルフボールです

③そらべあネームタグ 3,150円

本皮製のネームタグで、お名前を印字します



◇お問い合わせ: (株) オールス 03-5957-7433

そらべあ eco ゴルフショップ <http://oals.jp/ec/>

お便り募集

今回のそらべあ便りはいかがでしたか。よろしければご感想や、励ましのお手紙、写真などをお寄せください。いただきましたお便りは、ペンネームでご紹介させていただくことができます。氏名(ふりがな、ペンネーム)、住所、メールアドレスを明記の上、Eメール、または郵便でご応募ください(写真にはタイトルを明記してください)。

メール: info@solarbear.jp

郵便: 〒107-0052

東京都港区赤坂 5-2-39

円通寺ガレリウスビル 1F

ストラテジックシナリオグループ内

そらべあ基金事務局 「お便り」係



なまえ : しののさん

タイトル: メディアージュを探しまくり、ようやく見つかったそらべあ像

事務局のつぶやき

こんにちは。そらべあ基金の矢名葉です! 今年もあとわずかとなりました。2009年はみなさんにとってどんな年でしたか?

私は、古新聞紙をリサイクルして作る新聞バックのワークショップで、講師デビューとなった年でした。何度も何度も練習して、お弁当箱が入るくらいのかわいらしいバックを教えられるようになりましたよ。11月に開催したイベントでは、50名以上の方々にご参加いただき大好評でした。サポーターのみならず、次回のワークショップではぜひ一緒に作りましょう! 企業のみならず、出張授業のご依頼お待ちしております! では、みなさま、良いお年を〜!

そらべあスマイルプロジェクト これまでの実績

そらべあ発電所寄贈先

- 岩槻バンビ保育園 (埼玉県さいたま市)
- 創造の森保育園 (栃木県黒磯市)
- かしの木保育園 (群馬県富岡市)
- 大立寺幼稚園 (佐賀県神埼市)
- 滝尾幼稚園 (熊本県御船町)
- 東江幼稚園 (東京都葛飾区)
- 春の町保育園 (福岡県北九州市)
- 山手台保育所 (兵庫県明石市)

@Shinzi Katoh



そらべあサポーターズクラブ

そらべあ基金の活動は、「そらべあサポーターズクラブ」会員のみなさまのご支援により支えられています。

- プレミアムサポーター: ソニー(株)、ソニー損害保険(株)、ソニーマーケティング(株)
- オフィシャルサポーター: シチズン時計(株)
- サポーター: ソニー企業(株)、(株)ソニー・ピクチャーズ エンタテインメント、(株)ホンダソルテック、(株)ほんやら堂、(株)毎日新聞社
- 応援団: 17社
- 個人・ファミリーサポーター: 102名

(2009年11月30日現在)

そらべあ便り vol. 5

編集: 加藤聡

デザイン: 古谷臨

NPO 法人そらべあ基金

〒107-0052 東京都港区赤坂 5-2-39

円通寺ガレリウスビル 1F

ストラテジックシナリオグループ内

TEL: 03-3584-2133 FAX: 03-3586-8010

そらべあ便り



エコプロダクツ2009に行ってきました

エコプロダクツ 2009 「そらべあスマイルトーク show」



絵本を朗読する喜屋武ちあきさん



左2番目から、そらべあ基金・箕輪弥生、ソニー・石野正太さん、滝尾幼稚園副園長・古閑榮実さん、喜屋武ちあきさん

涙型のカードに
エコアクションを書く子どもたち

日本最大級の環境展示会「エコプロダクツ2009」が、12月10日～12日まで東京ビッグサイトで開催され、18万2510人の来場者を集めました。多くの環境製品・サービスが展示されるなか、そらべあ基金は昨年に続き、2回目の出展。最終日の12日には、会場内の特設ステージにて「そらべあスマイルトークshow」を行いました。

同ステージでは、太陽光発電システム、通称“そらべあ発電所”を全国の幼稚園にプレゼントする「そらべあスマイルプロジェクト」や、ソニー株式会社をはじめとする企業サポーターとの活動を紹介。また、この日のゲストでタレントの喜屋武(きやん)ちあきさんは、保育士の免許を持つという特技を活かし、そらべあの絵本の朗読を披露してくださいました。

もしも今、幼稚園の先生だったら子どもたちに何を伝えたいですかという質問に、「日本は物にあふれていますが、今持っている物を大事にするとか、まずは身近なことから始めてほしいですね」と、喜屋武さん。また、そらべあ発電所設置園の一つである、熊本県滝尾幼稚園の古閑榮実(えいじ)副園長は、「熊本には、戸締りをしましょうという意味の『あとぎき』という言葉があります。自分がやった事はきちんと後始末をしなさいということを教えているので、水の出しっぱなしをしない、電気の付けっぱなしはやめようということにつながっています」と、子どものしつけが環境の問題には大切なことを語ってくれました。

NPOコーナーに置かれたそらべあ基金のブースでは、多くの子どもたちがエコアクションを宣言。3日間で524名の方々に、メッセージカードを書いていただきました。エコプロダクツ展の主役は子どもたちと言ってもいいでしょう。そんな彼らの未来のためにも、そらべあ基金は今後も、地球温暖化防止に向けた活動を行っていきます。

そらべあ 企業サポーター探訪



©Shinzi Katak

自動車メーカーが太陽電池を作るワケ

今回うかがったのは、「そらべあ発電所」を作っている太陽電池メーカーのホンダソルテック。この太陽光パネルは、他のメーカーの製品とはちょっと違うんだとか。営業開発室長の松本さんに、その秘密を教えてくださいましたよ。

株式会社ホンダソルテック 営業開発室室長 松本秀一さん

ホンダは、自動車・バイクメーカーとして、エンジンの性能を高めることで成長してきた企業です。ところがエンジンを回すということは、必ずCO₂を排出してしまう。地球の将来を考えたとき、企業としての責務として「環境」という分野は必ず取り組まなければならないという想いはずっと持ち続けていました。ある時、ソーラーカーレースへの参戦で太陽電池の可能性に触れることになり、太陽電池の研究が始まります。モノづくりに誇りを持つホンダとしては、他社が取り組んでいるシリコン系の太陽電池とは違う、新たな太陽電池づくりを模索しました。こうして生まれたのがCIGS(シーアイジーエス)薄膜太陽電池です。

CIGSとは、銅(Cu)、インジウム(In)、ガリウム(Ga)、セレン(Se)という4種類の金属のこと。これらの素材を発電部分に使っています。どこがこれまでの太陽電池と違うのかというと、作る際の使用エネルギーが圧倒的に少ない。太陽電池を作るのにCO₂をたくさん出してしまえば本末転倒ですからね。もうひとつのメリットとしては、素材が1つだけのシリコン系に比べて、4つの素材からなるCIGS系は幅広い光の波長を捉えることができるので、朝や夕方でも発電できます。午前11時から午後3時によく発電するシリコン系はパートタイマーみたいなのですが、CIGSは朝から夕方までフルタイムで働きます(笑)。

こうして他社とは違う、比較的環境にやさしい製品が完成したのですが、当時(2007年)は社会の関心がまだ太陽電池に向いていませんでした。そんな時、たまたまソニーとお話をさせていただく機会があり乾電池・充電電池の売り



CIGS 太陽電池の概観は、シックな黒色のため、日本家屋の屋根にもマッチするなどデザイン性に優れている

上げの一部を、そらべあ基金に寄付するプロジェクトがあるということを知りました。その話に共感した我々は、そらべあ基金でCIGS太陽電池を活用していただければ、多くの人たちに、太陽電池が地球温暖化防止に貢献できることを伝えるきっかけになると考え、「そらべあスマイルプロジェクト」に協力させていただきました。ホンダの想いが詰まった太陽電池、ソニーの環境保全にかける想い、そして子どもたちの未来を守ろうというそらべあ基金の想い。三者の「想い」がうまく合致したというわけです。

11月からスタートした余剰電力の倍額での買い取り制度は、太陽電池のトレンドや追い風になっていることは確かですが、当社としてはあまり意識していません。というのも、現在のCIGS太陽電池の電気変換効率は、シリコン系太陽電池よりも若干劣るため、売電ということだけを考えれば他社製品に一步譲ります。しかし大局的な視点で見れば、大事なものは目先のお金儲けよりも、製造エネルギーが少ないことや、いかにお客様に満足していただけるかだと思っています。当社では、販売店での設置作業も生産ラインの一環と考え、太陽電池単体での販売は行っていません。入念に屋根の調査を行い、設置が完了して初めて完成品となるのです。お客様の満足のためには、設置が難しい場合は正直にお話しますし、安心できる販売体制のためには、販売店には厳しい条件を課しています。それでもホンダの太陽電池を支持してくれるみなさまのためにも、これからも研究を進めて、より発電効率の高い太陽電池を開発していき、その期待に答えていきたいですね。

column 注目の環境・CSRのキーワードをピックアップ!

「エネルギーペイバックタイム」「CO₂ペイバックタイム」

環境にやさしいといわれる太陽電池の製造にも、エネルギーの使用と、CO₂の排出を伴います。この使用エネルギーの回収と、CO₂排出量の相殺に必要な時間をそれぞれ、「エネルギーペイバックタイム(EPT)」「CO₂ペイバックタイム(CO₂PT)」と呼びます。太陽光発電システムの使用期間がEPT、CO₂PTを過ぎ去るならば、地球に負荷をかけないクリーンなエネルギーをつくる事が可能となります。

生産規模を100MWとした場合の太陽電池の種類と「EPT」「CO₂PT」の比較

	多結晶シリコン(現状)	多結晶シリコン(将来)	アモルファスシリコン	CIGS
EPT	2.0年	1.5年	1.1年	0.9年
CO ₂ PT	2.7年	2.4年	1.5年	1.4年

※出展：産業技術総合研究所ホームページ
「太陽光発電のエネルギーペイバックタイム・CO₂ペイバックタイムについて」